

2025 年 9 月 2 日

1. 基本情報

- (1) 国名：ナイジェリア連邦共和国（以下、「ナイジェリア」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ナイジェリア全土
- (3) 案件名：農業金融ツーステップローン計画（Agricultural Finance Two Step Loan Project）
- (4) 計画の要約：

本計画は、ナイジェリア産業銀行（Bank of Industry。以下、「BOI」という。）を通じた小規模農家・農業組合・農業関連企業への中長期的資金供与及び BOI への能力向上支援により、同国の小規模農家を中心とした農業バリューチェーンの機能強化及び小規模農家への包括的な生産支援の促進を図り、同国の農業生産性向上及び小規模農家の生計向上に寄与することを目的とする。

2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義

ナイジェリアは、アフリカ最大の産油国であり、日産約 154 万バレル（2023 年）の産油量を誇るとともに、アフリカ最大の天然ガス埋蔵量を誇っている。原油及び液化天然ガスはナイジェリアの対日輸出の主要品目となっており、同国との安定的な関係の維持は、エネルギー資源の輸入元の多様化による我が国の資源確保の安定化の観点から重要である。また、同国に進出する日本企業は 50 社を超え、サブサハラ・アフリカにおける日本企業の活動拠点として高い潜在性を有することから、同国の開発に協力することは、日本企業のアフリカ進出促進にも寄与する。

ナイジェリアは、2000 年代以降着実に民主化を進展させるなど、我が国と基本的価値を共有し、国際場裏において我が国の立場を支持する友好国である。また、同国は、マルチ外交に積極的で、近年ではアフリカ開発銀行総裁や WTO 事務局長を輩出するなど存在感を増しており、同国との二国間関係の強化は一層重要性を増している。

- (2) 当該国における農業セクターの開発の現状・課題及び本計画の位置付け

ナイジェリアは、アフリカ域内最大の人口を有し、アフリカ第 4 位の経済規模（2024 年）を誇る。同国において、農業は、GDP 構成比の約 24%を占め、労働人口の約 34%が従事する主要産業である。また、同国は、国土の約 77%（約 71 百万 ha）が広大な耕作適地であり、肥沃な土壌及び豊富な水資源に恵まれる等農業生産に係る高いポテンシャルを有しており、農業は、同国において開発政策上重要なセクターとなっている。しかしながら、同国の農産物の 9 割は、貧困率が高い地方部に居住する小規模農家によって担われており、農家の資金不足により設備や技術等への必要な投資が困難なこと、また流通インフラや一次加工施設の未整備とい

ったバリューチェーン上の課題も多いことから、農業生産性が低く、最低限の食料を確保できない人口が全体の約 34%に上る等、同国の食料安全保障上大きな課題となっている（WFP、2022）。更にウクライナ危機等を背景とした食料・エネルギー価格の高騰等の影響もあり、同国政府は 2023 年に食糧安全保障に対する非常事態宣言を発令し、現在も逼迫した状況が続いている。

これらの課題に対し、同国政府は、2021 年に策定した国家開発計画 2021-2025（National Development Plan、以下、「NDP」という）において、農業生産性の向上を通じて経済成長を牽引し、国内需要の充足と食料安全保障の確保を目指すべく、農業への民間融資の促進、収穫後ロスの削減、コメを始めとする重点 6 作物の生産性向上等の目標を掲げている。同国農業食料安全保障省は、NDP の実現に向けて「National Agricultural Technology and Innovation Policy（2022-2027）」を策定し、食料の安定供給及び価格低減による食料と栄養へのアクセス改善と、農業の産業振興加速による新たな雇用創出及び国際競争力強化を目指し、農業機械化、高品質な農業投入材の利用拡大及び農業金融へのアクセス改善を進めている。

農業金融に関しては、ナイジェリア中央銀行が、2015 年から農業セクター向け融資プログラム（Anchor Borrowers' Programme。以下、「ABP」という）を開始し、小規模農家への資材供給や農産物販路確保を支援した。ABP は、一定の成果を残したものの、個々の農家に対するモニタリング体制や未回収率の高さ等の課題が指摘されたことに加え、ナイジェリア国内の開発金融制度再編を受けて中央銀行が開発金融業務からの撤退方針を表明したことにより、同プログラムは、2023 年 12 月に終了している。緊急事態宣言下にある食料安全保障を改善するためには、農業金融の 6 割を担っていた中央銀行に代わる資金源を至急確保する必要があるが、中央銀行と共に農業金融を担ってきたナイジェリア農業銀行（BOA）は、財務面で深刻な課題があり、経営基盤の再構築が必要とされている。

このような中、農業に留まらず産業全般における中小企業及び大企業への融資を担う公的金融機関である BOI は、財務状況が安定しており、2018 年から「Smallholder Farmer Cluster Financing Programme（以下、「SFCP」という）」を展開し、年々その規模を拡大してきている。SFCP において、BOI は、小規模農家と密接に連携するスタートアップ等の農業関連企業への融資を通じて、これら企業を介した農業機械の貸出、高品質種子の配布、貯蔵・加工施設の整備等を行うことで、高い回収率を維持しながら年間約 3 万人の小規模農家の生産性及び収入の向上を実現している。また、BOI は、SFCP に加えてそれ以外の農業及び食料製造業向け融資も拡大しており、2023 年時点で年間約 1,173 億ナイラ（約 106 億円）相当を農業セクター向けに融資している。一方で、同国の農業セクターにおける農家、農業組合、農業関連企業、加工・販売業者等の一次資金需要の年間推計額は約 19,160 億ナイラ（約 1,724 億円）に達するとされており、依然として深刻な資金ギャップが存在している（JICA 報告書、2024）。BOI は、融資先のニーズに応え、比較的低利かつ長期の貸付を行っているものの、規模が小さく資金供給に限界がある中、農業バリューチェーン全体を対象としたより包括的な支援を可能とする資金が求め

られている。

農業金融ツーステップローン計画は、BOI への中長期的資金供給等を通じて、小規模農家や農業関連企業、農業組合向けの融資を拡大し、小規模農家の金融へのアクセス改善を図るとともに、資材供給や収穫物集荷、販売体制等、農業バリューチェーンの各段階の強化を行うことで、小規模農家の生産性向上に向けた包括的な支援を促進し、同国農業セクターの生産性向上及び小規模農家の生計向上に貢献するものであり、同国の国家開発計画において優先度の高い事業に位置づけられる。

3. 計画概要 * 協力準備調査の結果変更されることがあります。

(1) 計画概要

① 計画内容：

- ア) ツーステップローン：農業組合・農業関連企業向け中長期融資資金の供給
- イ) スリーステップローン：市中銀行を通じた小規模農家向け中長期融資資金の供給
- ウ) コンサルティング・サービス：事業全体の運営・管理支援、BOI の審査及びリスク管理能力強化、他 JICA 事業及び援助機関との連携強化（ショートリスト方式）

② 期待される開発効果：

小規模農家及び農業組合、農業関連企業への中長期的資金供与により、同国の農業生産性向上及び小規模農家の生計向上への貢献が期待される。

③ 借入人：BOI

④ 計画実施機関／実施体制：ナイジェリア政府が政府保証を発行し、BOI が借入人・実施機関となって資金管理及び事業を実施する。

⑤ 他機関との連携・役割分担：特になし。

⑥ 運営／維持管理体制：BOI が本事業の運営を担う。

(2) その他特記事項：

- 環境社会配慮カテゴリー分類：FI
- ジェンダー分類：GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）

4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

バングラデシュ人民共和国「中小企業振興金融セクター事業」の教訓では、事業開始時から融資上限額が固定されたため、物価水準が上昇した場合に、融資金額がエンドユーザーの資金需要額を満たせなくなる可能性があるとして評価された。本事業においては、融資金額がエンドユーザーの資金需要を満たすことができるよう、事業完了後に融資上限額を柔軟に更新ができる体制を確保することを検討する。

スリランカ「貧困緩和マイクロファイナンス事業（II）」（評価年度 2017 年）では、融資だけではなく参加金融機関や受益者の能力強化を通じて技術研修等や受益者グループ・組合の結成を図った結果、最終受益者のライフスキルの向上に繋がったとされている。本事業においても、コンサルティング・サービスを通じて、市中銀行の受

益者支援のための能力強化を行うとともに、受益者支援活動を支援することにより、市中銀行、受益者双方の能力強化と、農業金融制度の定着が図られるよう工夫する。

以上

〔別添資料〕 地図ナイジェリア「農業金融ツーステップローン」

〔別添資料〕 運用方法ナイジェリア「農業金融ツーステップローン」

地図ナイジェリア「農業金融ツーステップローン」



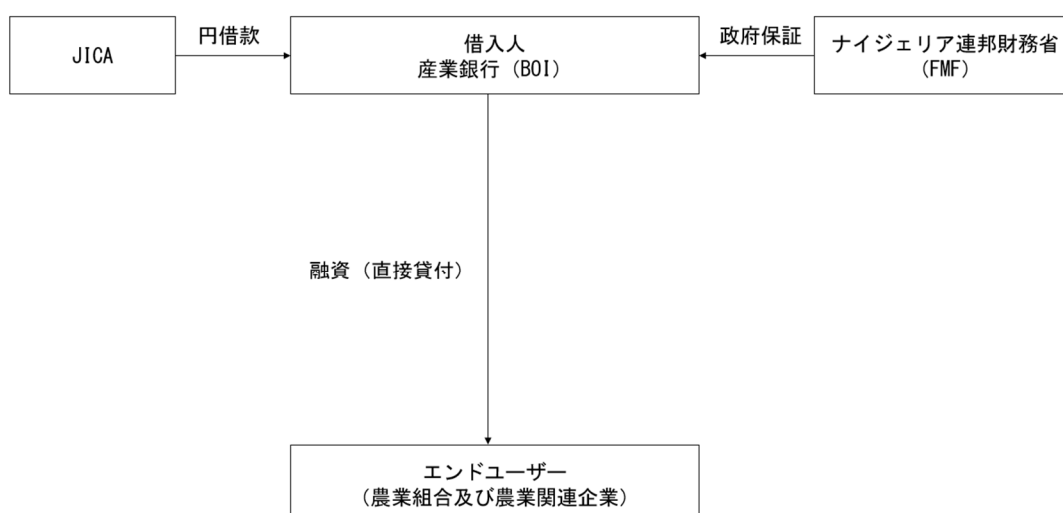
出典：United Nations ([Nigeria|Geospatial,locationdataforabetterworld](https://geospatial.locationdataforabetterworld.org/))

運用方法ナイジェリア「農業金融ツーステップローン」

借款資金は、全国にあるBOIの34支店を通じてエンドユーザーに融資が行われる「ツーステップ型」、BOIから更に市中銀行へ転貸され、市中銀行からエンドユーザーに融資が行われる「スリーステップ型」の2つの方法で行う。

ツーステップ型及びスリーステップ型のエンドユーザーへのサブローン融資条件については、市中銀行の現行金利よりも低い条件を想定。詳細は、調査にて決定する。

1. ツーステップ型



2. スリーステップ型

